

2学期 元気にスタート！！

26日間の夏休みが終わり、18日から2学期がスタートしました。夏休みの作品や宿題など、大きな荷物を抱えてきた子どもたちですが、玄関に入ると、「おはようございます！！」と元気な声であいさつしていました。

始業式では、児童会代表の子どもたちが、夏休みの思い出や2学期に頑張りたいことを発表しました。夏休み中に実施された「子どもサミット」に参加し、「いじめ」について考えた6年生の佐藤さん・渡邊くんからは、「いじめのない楽しい学校づくりについて」の話もありました。1年で一番長い2学期ですが、一人一人の子どもたちが有意義に過ごし、力を伸ばせるよう支援していきます。



異文化を学ぶ～6年「国際理解訪問授業」

23日(火)に6年生が総合的な学習の時間の「国際理解学習」の一環として、JICA 北海道の国際協力出前講座を行いました。

今回は札幌に在住するベトナムの方5名が来校し、各組1時間ずつの交流を行いました。ベトナム語を教えてください、子どもたちの考えた日本の遊びを紹介したり、ベトナムの羽のついた球を蹴って遊ぶ「ダーカウ」を体験したりして、交流を深めました。1時間があっという間に過ぎてしまい、子どもたちからも「もっと交流したい。」と声が上がっていました。



新型コロナへの対応について

ちょうどお盆のあたりから、本校でも感染や濃厚接触に該当する児童が増えて参りました。管内の様子を見るとまだまだ安心できる感染者数とはなっておらず、対策が必要な状況が続いています。

そのような状況下ではありますが、8月に入り、新型コロナウイルスの対応について変更がありました。

19日付で学校から文書も配布しておりますが、改めてご確認いただきたいと思います。(不明な点があれば学校(教頭)にご連絡ください。)

【重要】児童本人や家族等に、発熱や咳等の症状があれば出勤・登校はせずに、医療機関を受診するとともに、症状が無くなるまで自宅療養とするようご協力願います。

1. 「濃厚接触者(保健所判断)」「感染の可能性がある」とされた児童への対応

- (1) 陽性者との最終接触日の翌日から5日間の自宅待機となります。6日目から解除となります。
- (2) 6日目で解除となっても、7日間の健康観察は必要です。
- (3) 2日目と3日目に(薬事承認された)抗原検査キットで陰性となれば、3日目で自宅待機解除が可能です。ただし、7日間の健康観察は必要です。

2. 同居家族に「濃厚接触者」「感染の可能性がある人」が出た場合、または、同居家族の児童が「学級等の閉鎖」に該当した場合

- (1) これまでは同居家族に「濃厚接触者」「感染の可能性がある人」が出た場合には、同居家族は3日間の自宅待機とされていましたが、このたびは待機不要となりました。
- (2) 同居家族の児童のクラスが学級・学年等の閉鎖になってしまった際も、その他の兄弟姉妹の登校は可能です。
- (3) ただし、いずれも、感染(しているのではないかと・させてしまうかも)などの不安があれば自宅待機を可能とします。

【確認と連絡】

○9月参観日を実施いたします！！

9月12日(月)⇒2・5年、14日(水)⇒1・4年、15日(木)⇒3・6年の参観日を実施いたします。5時間目(13:25～14:10)授業参観、14:25～学年・学級懇談を行います。今回も感染対策として、授業参観を2～3グループに分けて参観いただきます。新型コロナウイルスの感染状況によっては急遽中止する場合がございます。ご了承ください。また、感染対策として、体調のすぐれない方の参観はご遠慮願います。よろしくお願いたします。

○席書大会の参加希望者について

夏休み明けに文書を配布しておりますが、ここ数年、コロナウイルスの影響で実施を見合わせていた3～6年生を対象とした「席書大会」が今年度実施されることとなりました。9月30日(金)の放課後、学校にて作品作りを予定しています。9月2日まで参加者を募集しています。よろしくお願いたします。

※学校のホームページの更新を開始しています。「毎日のブログ」や「校長の扉」などコンテンツも充実してきましたので閲覧してみてください。